

委託先の見直しによる経費節減

(旧)千厩町 ((現)一関市)

○ 取組の概要

役場庁舎の宿直業務について、警備保障会社への委託から、町内のシルバー就労支援センターへの委託に移行し、経費の節減を図るとともに、高齢者の雇用の場を確保。

○ 一関市の概要



千厩町の概要

市役所所在地

- 岩手県一関市竹山町7-2

人口

- 126,677人（一関市）
 - 13,183人（(旧)千厩町）
- ※H17.3.31現在（住民基本台帳人口）

合併の状況

- 平成17年9月20日に一関市、花泉町、大東町、千厩町、東山町、室根村及び川崎村が新設合併し、一関市となった。

〇 取組について

1. 取組の背景

- ・ 庁舎宿直業務の経費が、近隣市町村より高額であったことから行政改革の一環として見直しを図り、且つ雇用対策として上記団体の活用を見出したところである。
- ・ 平成 14 年度に発足したシルバー就労支援センターは、これまで屋根塗装、植木植栽及び草刈りなどを受託している。また、一部の公共施設の管理業務も行っていたが、業務範囲の拡大と内容の充実を図るため、新たな業務を模索していたところである。
- ・ 千厩町では、夜間の宿直業務を見直すにあたり、「機械による宿直業務」と「人による宿直業務」を選択することから検討し、夜間における住民サービスの観点から、即時対応が可能な「人による宿直業務」による業務の見直しを行ったところである。

2. 取組の具体的内容

- ・ 役場庁舎の宿直業務を、これまで警備保障会社に委託していたものを、平成 16 年度より、町内のシルバー就労支援センターを活用し、経費の節減を図ると共に、高齢者の雇用の場を確保した。
- ・ 宿直業務は、役場庁舎の夜間警備や住民からの電話等への対応などのほか、死亡等の届出書受領及び翌勤務日における担当課への引継ぎ等を行っている。
- ・ 夜間警備以外の業務では、原則として業務担当課への連絡を主としているところであるが、住民サービス水準の維持又は向上を狙い、年度当初に勉強会*を実施し、業務の質の向上を図ったところである。
- ・ なお、宿直体制を 3 人体制で実施することにより、安全性に配慮している。

【シルバー就労支援センターの概要】

- 1 発足年度 平成 14 年 11 月 1 日
- 2 構成員数 67 名(発足当時)
<60 歳以上を公募>
- 3 業務内容 屋根塗装、植木植栽、草刈、公共施設(体育館、集会施設等)管理 他
- 4 その他 センターの業務方針として、構成員の得意分野等を把握して、なるべくその得意分野の業務を担当させている。

※勉強会の具体的な内容

年度当初に接遇をはじめ当直勤務要領・職員の服務規程・当直日誌の記入の仕方・速達、荷物等の受領の仕方・電話受付要領・行旅病人の取扱い・戸籍の

処理・施設内の機器操作等全般の処理について実施。

3. 取組にかかる事業費

- ・平成15年度庁舎管理委託料 4,578,000円
- ・平成16年度庁舎管理委託料 1,825,000円

※平成15年度から16年度にかけて、委託先を警備会社からシルバー就労支援センターに変更した。その際、委託料について、町の宿直手当の単価・県の宿直手当等を参考として協議を行った結果、大幅な減額となっている。

4. 取組の体制

- ・役場とシルバー就労支援センター間で委託契約。
- ・シルバー就労支援センターで当番表を作成し、役場に通知。
- ・3名で3勤3休（高齢者であることから、1名での宿直業務をなるべく避けるため、3日間で2名、1名、2名のサイクルで宿直業務に当たっている。職員の張り付きはない。）
- ・災害発生時、庁舎異常時等事象別に対応できるようマニュアルと緊急連絡網を備え付けて対応している。

5. 取組の成果

- ・委託によるコスト節減額：2,753,000円（平成15、16年度）
- ・シルバー就労支援センターの構成員の中には、町内に精通している役場職員のOBも在籍しているため、警備会社に委託していた頃と比較して、夜間や休日における事務（問い合わせ対応）等がさらに円滑になった。
- ・また、高齢者層に新たな雇用の場を拡大した。

6. 今後の課題

- ・町内の人材が宿直業務を行うにあたり、情報管理のあり方などについて宿直員の意識向上を更に図っていく必要がある。
- ・住民サービスの質の維持、向上を図るため、接遇等の研修会の実施は必要である。
- ・役場庁舎の機械、器具操作等について、年度当初などに定期的な説明を行う必要がある。
- ・業務日誌をつけており、その中における課題点等から次回の業務委託の質の向上に取り組むこととしている。
- ・高齢者が夜間警備に当たることから、宿直者の健康管理面が今後も課題である。